

議会
ピックアップ

カープとサンフレッチェを
激励しました

2月3日(土)、母谷議長と西田副議長が、広島東洋カープとサンフレッチェ広島のキャンプ地(日南市、宮崎市)を訪問し、選手の皆さんを激励しました。

令和6年、カープのチームキャッチフレーズは「しゃ!」、サンフレッチェのスローガンは「シン・ぶちあつ!」。「勝者」になるため、がむしゃらに戦うカープ選手、新サッカースタジアムでぶち熱な戦いを見せるサンフレッチェ選手、両チームの活躍を期待しています!



広島東洋カープ新井監督、堂林選手と共に。母谷議長(左から2人目)、西田副議長(左端)



サンフレッチェ広島スキップ監督と選手の皆さんを激励する母谷議長(手前中央)、西田副議長(手前左端)

用語解説

本文中に赤表記した用語を解説しています

総括質問(2~3面)

1 中小田古墳群

安佐北区口田南町あたりの標高60~130メートルの丘陵上に存在する古墳群のこと。前方後円墳の他、円墳、方墳など大小12基の古墳があり、国の史跡に指定されている。指定範囲には、古墳時代のみならず弥生時代や中世の遺構も存在する複合的な文化財である。

2 オーバーツーリズム

観光客の著しい増加により、交通渋滞や過度の混雑、マナー違反が相次ぐなど、地域住民の生活の質や訪れる旅行者の満足度を低下させてしまう状況のこと。「観光公害」とも言われる。

3 「こどもまんなか」元年

国は、令和5年4月にこども家庭庁を創設。当該年度を「こどもまんなか」元年と位置付け、常に子どもの最善の利益を第一に考え、子どもに関する取り組み・政策を我が国社会の真ん中に据えて、子どもの視点で、子どもを取り巻くあらゆる環境を視野に入れ、子どもの権利を保障し、子どもを誰一人取り残さず、健やかな成長を社会全体で後押しする「こどもまんなか社会」を実現するための政策を推進していくこととした。

予算特別委員会の主な質疑(4~5面)

1 浅野文庫資料

旧広島藩主浅野家から寄贈を受けた和漢の古書・図記類のうち、疎開により原爆の被災から免れた約1万点の資料のこと。広島市立中央図書館に主にマイクロフィルムで収められている。

2 協同労働

メンバー全員が自らできる範囲で出資し、対等な立場でアイデアを出し合って、人と地域に役立つ仕事に取り組む働き方のこと。メンバー全員が経営者であり、出資者であり、労働者である。

3 ZEB(ゼブ)

Net Zero Energy Building(ネット・ゼロ・エネルギー・ビルディング)の略称。快適な室内環境を実現しながら、建物で消費する年間の一次エネルギーの収支をゼロにすることを目指した建物のこと。

4 守破離(しゅはり)

物事を習得する上での段階を表す言葉。もともと茶道や武道で使われていた概念であり、学びの場・ビジネスの場でも用いられるようになった。「守」基本となる型を忠実に学ぶ、「破」その型を破る、「離」型から離れた独自のスタイルを確立するといった三つの過程から成る。

5 意見表明等支援員

一時保護所、児童養護施設等に入所している児童の意見や意向を聴取し、児童の希望に応じ、意見表明を支援したり、意見を代弁したりする役割を担う。

6 産婦健康診査事業

産婦健康診査とは、出産後間もない時期の女性がこころとからだの健康を守るために受ける健診のことであり、本市では、受診に係る費用に対し1回につき5千円を助成している。

7 高齢者いきいき活動ポイント事業

高齢者の社会参加活動を奨励するための事業の一つで、活動実績に基づき付与されるポイント数に応じて高齢者に奨励金が支給される。

予算審議の流れ

今号では主に予算審議について特集しています。広島市議会では、どのようにして予算が決まるのか、予算審議の流れを説明します。

1 予算案の提出・市長説明



説明要
について
いた
します

議会に対して市長が予算案を提出し、本会議において説明します。

2 総括質問



提出された予算案や市の事業内容などについて、議員が市長に質問等を行います。

3 予算特別委員会



予算特別委員会を設置し、各分野ごとに予算案を審査します。

4 予算特別委員長報告



申
結
果
を
ご
報
告
し
ま
す

本会議において予算特別委員会の審査結果について委員長から報告します。

5 議 決



本会議で議決を行い、可決されれば予算が決まります。

可決した決議

イスラエル・パレスチナにおける武力紛争の終結を求める決議案

イスラエルとパレスチナのイスラム組織ハマスの大規模衝突により、市民の人命が深刻な状況にさらされるとともに、市街地においても甚大な被害の発生が続いている。

国連総会は昨年12月12日、ガザ地区での即時の人道的停戦による民間人の保護に関する国際法の遵守、全ての人質の即時かつ無条件の解放を求める決議案を採択したにもかかわらず、民間人の犠牲者が後を絶たない。

世界恒久平和の実現を願う本市議会は、人道的立場から一日も早い休戦協定実現の上、平和的解決を強く求める。

以上、決議する。

広報委員



第17期広報委員

- 委員長 平岡優一
- 副委員長 川本和弘
- 委員 長井龍也 中村孝江
- 山下正寛 森野貴雅
- 桑田恭子